

美ら島めぐり通信

農業・農村センスアップセミナーをハイブリッド方式で開催

10月25～26日にかけて、和泊町で沖永良部地区農業改良普及事業協議会及び各町担い手育成総合支援協議会で「農業・農村センスアップセミナー」をハイブリッド方式（与論島参加者は25日のみWEB参加）で開催しました。

初日に和泊町防災拠点施設やすらぎ館（WEB会場：与論町役場）で開催した講演、研修会及び普及活動事例発表には、農業者（認定農業者、青年農業者等）や関係機関・団体の87人が参加しました。

【講演】

- 「本県における有機農業について」
講師：始良・伊佐地域振興局 満吉 俊也氏（県有機農業広域普及指導員）
・有機農業を取り巻く状況や有機JAS規格、本県の現状と課題について
- 「有機農業の取組について」
講師：始良市蒲生町有機農業取組農家（県指導農業士）市蘭 和友氏
・有機栽培で直面する課題や取り組む際の留意点など

【研修会】

- 「GAPの概要・推進について」
講師：農業普及課 大森 洋一技術専門員
・GAP（農業生産工程管理：農産物の安全性を高めるため、農業生産の各工程の実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動）の説明と県の取組について
- 「皆村農園のGAPの取組について」
講師：(株)皆村農園 代表取締役 皆村 正樹氏
・GAP認証取得までの苦労や対策、取得により大手スーパーとの契約、ばれいしょの品質・単収、作業効率の向上などの成果やメリット等について

【普及活動事例発表】

- 「与論島における地域営農システムの構築～さとうきびと生産牛の耕畜連携の検討ほか～」
講師：農業普及課 當 直樹 技術主幹兼経営普及係長
・さとうきび農家と生産牛農家の連携による土づくりと自給飼料確保やさとうきび作業受託調整組織化支援について

2日目は(株)皆村農園の集荷調整場で現地研修を行い、32人が参加しました。

【現地研修】

・リスク管理（作業手順書・緊急時連絡先・クレーム対応などの明示）、適正な労務管理等について



有機農業のWEB講演



WEB上での質疑応答



GAP取組の講演



農業保管・管理の説明



2日を通じて、参加者からの質疑応答も活発に行われ、有機農業やGAPについての理解と関心を高める有意義な会となりました！